

会議録（１）

会議の名称	令和7年度 第1回 飯能市障害福祉審議会
開催日時	令和7年10月14日（火） 開会 午後6時00分 閉会 午後8時10分
開催場所	飯能市役所本庁舎別館2階会議室
会長氏名	中島 修
出席委員	中島 修 角田 健一 大森 三起子 岡田 和家 窪寺 朋子 小野寺 江吏子 齋藤 みどり 竹村 敦子 佐藤 智恵美 原 陽一 樽澤 久美子 双木 和宏 吉岡 かおる 和田 芽衣
欠席委員	星野 幸恵 小島 崇幸
説明者の職氏名	福祉部長兼福祉事務所長 五十川 美也子 障害福祉課長兼つぼみ園長 浅見 礼子 障害福祉課主査（総務・給付担当）吉山 博樹 障害福祉課主査（児童発達支援担当）泉田 みどり 障害福祉課主事（基幹相談支援センター・生活支援担当）中村 圭希
傍聴者の数	なし
会議次第	別紙のとおり
配布資料	別紙のとおり
事務局職員職氏名	福祉部長兼福祉事務所長 五十川 美也子 障害福祉課長兼つぼみ園長 浅見 礼子 障害福祉課主幹（つぼみ園副園長）関根 桂子 障害福祉課主査（総務・給付担当）吉山 博樹 障害福祉課主査（児童発達支援担当）泉田 みどり 障害福祉課主任（総務・給付担当）安永 伸達 障害福祉課主事（総務・給付担当）大森 百々花 障害福祉課主事（基幹相談支援センター・生活支援担当）林 寛斗 障害福祉課主事（基幹相談支援センター・生活支援担当）中村 圭希
飯能市委託事業所	飯能市すこやか福祉相談センターいなり町 今井 潤 飯能市すこやか福祉相談センターさかえ町 有賀 りつ子 飯能市すこやか福祉相談センターみなみ町 山口 晋 飯能市すこやか福祉相談センターはちまん町 森田 亜由美 飯能市精神障害者地域活動支援センター希望 萩原 純子 飯能市障害者就労支援センター 福島 幸恵

会議録（２）

議事録の概要（経過）・決定事項

1 開会（午後６時００分）

障害福祉課長

2 あいさつ

会長

3 報告

（１）飯能市障害者支援協議会の取組状況について（資料１）

- ・飯能市障害者支援協議会全体会
- ・各専門部会
- ・相談支援連絡会

4 議事

（１）第５次飯能市障害者計画の進捗状況について

- ・令和６年度の実績報告について（市）（資料２－１）
- ・令和７年度の実施計画について（市）（資料２－２）
- ・令和６年度から令和８年度の実施計画等の報告（資料２－３）

- ・第５次飯能市障害者計画の進捗状況について、事務局より説明を行い内容について了承を得た。

5 その他

- ・関係事業、団体等の事業の紹介

6 閉会（午後８時１０分）

障害福祉課長

備考

会議録（3）

発 言 者	発 言 内 容
課長	<p>それでは、議事事項に入らせていただきます。</p> <p>規則にしたがいまして、会長に議長となっていただきますので、よろしくお願いたします。</p>
会長	<p>それでは、しばらくの間、議長を務めさせていただきます。委員の皆様のご協力をお願いいたします。</p> <p>次第4の議事（1）の第5次飯能市障害者計画の進捗状況についてを議題といたします。</p> <p>それでは、まず、第5次飯能市障害者計画の令和6年度の市各課の実績報告について事務局の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>（資料により説明）</p>
会長	<p>説明は以上です。令和6年度の市各課の実績報告による年間評価の自己評価について、ご審議いただきたいと思います。</p> <p>皆様からご質問等はございますか。</p>
会長	<p>私から一つお聞きしてよろしいでしょうか。</p> <p>優先調達については、前年を上回る実績が続いていましたが、今回わずかながら減少した理由は、何かあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>優先調達につきましては、年度当初に市内の各事業所が取り扱っている商品等の情報を各課に紹介しております。その内容や要望に応じて、それぞれの事業やイベントへのマッチングを進めて、成果に繋げるように努めております。</p> <p>昨年度、減少した理由については、把握出来ておりません。</p>
会長	<p>各事業所の方と協力しながら、ずっと実績を伸ばして来られて、素晴らしいと感じていました。市内事業の方に対する影響も大きいと思いますので、精査していただきたいと思います。</p>
事務局	<p>補足ですが、昨年度の減少については、清掃委託でお互いの要件が一致しないため、実施に至らないケース等がありました。</p> <p>今年については、新生児の誕生のお祝い品として、積み木の作成を新たにお願いする等のご協力をいただいております。</p>

<p>会長</p>	<p>優先調達額も増加するものと考えております。</p> <p>再度、右肩上がりになっていくと思います。 ありがとうございます。 皆様からご質問等はございますか。</p>
<p>委員</p>	<p>包括的な支援体制の構築に関する項目についてですが、障害福祉課の取り組みにも書いてあるように、地域包括支援センター・すこやか福祉相談センター等において、これから始まる包括的な支援体制の整備の中で、窓口等でどんな形で重層的な支援に入っていくのか。どんな仕組みになるのか。当事者としては、関心があります。</p> <p>今までも、重層的な支援として、すこやか福祉相談センターと地域包括支援センターが一体化して相談出来ていて、家族の介護と障害についても各課で合わせて対応していただいで感謝しています。</p> <p>逆に、位置付けられたことにより、形骸化してしまうことを当事者としては、心配しています。</p> <p>本当に痛みが分かって、動いていただける。関係が近いからやれていた心ある支援を重層的な支援の構築の中に取り込んで欲しいと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>大変貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>重層的支援体制整備事業は、地域福祉課で取りまとめを行っております。</p> <p>飯能市では、第一次地域福祉計画を策定した時に、各課の窓口を福祉の総合相談窓口と位置付けて、新たな課を設けず、どこでも相談を受けられる体制の整備を基本目標として掲げ、今日まで取り組んで来ております。</p> <p>そうした意味では、他市に先駆けて横の連携によりどこでも相談出来る体制を推進してきております。</p> <p>重層的支援体制整備事業においては、各課の窓口や各課の所管するすこやか福祉相談センター・地域包括支援センター等の窓口は維持しながら、さらに一歩進めるためにはどうしたらいいのかという協議を重ねているところであります。</p> <p>これまでも、関係各課や地域の相談窓口との間は、横断的に繋がってはいるのですが、専門的な知見を有する方に加わっていただく等により、地域の中でこれまで目が届かなかった方や福祉サービスに繋がらなかった方への支援に繋がる体制を目指す事業となりますので、より充実した支援体制になるものと考えております。</p>
<p>会長</p>	<p>安心していただいたのではないかと思います。 よりプラスになるところで繋がっていくものになると思います。</p>

委員	<p>飯能市の全体的な自己評価が一番最初にあります。</p> <p>基本的には、Bが計画どおりに実施出来た。Aは、それを越えて成果があったという評価になると思います。</p> <p>この自己評価は、どのようになされているのかお尋ねします。</p> <p>例えば、取り組みの計画は、周知する計画。対して、実績は周知した。Bの評価になる取り組みだと思いましたが、自己評価はAとなっています。</p> <p>この様な評価がなされていると、自己評価のA～Dがどの様な判断でなされているのか。実際にどれだけ実施されているのかを自己評価から判断することは難しいと思います。</p> <p>評価方法について教えてください。</p>
事務局	<p>ご意見のとおり、評価にばらつきが見られます。</p> <p>今回は、自己評価をそのまままとめておりますが、事務局での調整が必要であったと思います。</p> <p>Dの評価についても、同様の状況がございます。</p> <p>計画したものの諸事情により実施出来なかった取り組みについて、やらなかったのがDの評価なのか、準備をしたけれども何らかの事情で出来なかったのが、Bでは無いけれどもCの評価をすべきではないかという所もございます。</p> <p>次年度以降の課題とさせていただき、各課に報告を求める際には、評価の基準を周知徹底して進めてまいりたいと思います。</p>
委員	<p>ありがとうございます。</p> <p>もう一点お伺いいたします。</p> <p>特別支援教育・教育環境の充実の43番交流の充実という項目についてもインクルーシブ教育の推進を図るという取り組みが計画され、推進を図ったという実績が報告されて、Bの自己評価がされています。</p> <p>まだまだインクルーシブ教育については十分になされていないのではなかという声が保護者、当事者の中から聞こえてくる中で、具体的に何を行ったのかが資料として見えて来ないと、外部的にもBの評価になったことへの判断が出来ない。具体的な取り組みが添えられているとありがたいと思います。</p>
事務局	<p>具体的にどのような取り組みをしたのかについて記載するように、審議会において委員より意見をいただいたことを伝えたいと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>担当課の自己評価という形になっているため、評価のばらつきが出ているというご指摘でございました。</p>

委員	<p>確かに、もう少し詳しく書いていただけるとありがたいと思います。他には、ございますか。</p> <p>基本目標が8つあって、その中に施策や取り組みがあるという構成になっております。例えば、一番最初の福祉意識の醸成と地域の福祉力の向上という大きな基本目標の中に施策や取り組みがあって、それぞれに各課の自己評価がされています。</p> <p>個別の評価について、細かい部分も大事ですが、それが行われたことにより大きな基本目標である福祉意識の醸成と地域の福祉力の向上がどのように推進されたのか。そこの評価をしないと、次の7年度の計画に繋がらないと思います。</p> <p>色々な取り組みが各課で行われる中で、それが基本目標に対してどのような成果があったのかが見えると良いと思います。</p> <p>やることは大事だが、やったことにより何が生まれたのか、どう変わったのかという成果を分析することが大事だと思っておりますので、それに照らし合わせると、8つの基本目標がどの様に変ったのか、変わらなかったのか、予測より良かったのか、悪かったのか、どういう成果が出たのかが見えると、計画が進んだのか、停滞しているのかわかりやすいのではないかと感じております。</p>
会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>重要なお指摘をいただいたと思います。</p> <p>一般的に、評価というと事業ごとに行うことが多く、根本的な達成目標の部分の評価がしにくい所があると思います。</p>
事務局	<p>こちらの障害者計画については、6年間の中で毎年度施策の取り組みを行い、6年間を通して施策の取り組みの成果がどうであったかを評価します。</p> <p>委員のご指摘のとおり、各課で今年度行った取り組みの成果がどうであるのか。良かったのか。足りなかったのか。そこの分析をしないと、6年間をかけた取り組みが目標の達成に繋がらないこともあると思います。今後、検討したいと思います。</p>
会長	<p>他には、ございますか。</p> <p>ないようですので、令和6年度の年間評価の自己評価について、事務局案としてよろしいか伺います。</p> <p>(賛成多数)</p>
会長	<p>賛成多数となりましたので、事務局案の評価とします。</p>

会長	<p>続きますして、令和7年度の実施計画について（市）を事務局の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>（資料により説明）</p>
会長	<p>説明は以上です。令和7年度の実施計画について（市）、ご審議いただきたいと思ひます。</p> <p>皆様からご質問等はございますか。</p>
会長	<p>児童発達支援センターの設置については、他市との関係を見ても重要なところですので、肅々と進んでいるということによろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>児童発達支援センターの設置に向けて、参考となる他市へ訪問し、令和6年度は所沢市、三芳町、今年度は桶川市での視察を行っております。</p> <p>また、昨年度には県のアドバイザーとの協議も実施しております。</p> <p>さらに、財源確保についても調整を進めていきたいと考えております。</p>
会長	<p>ご家族の方や保育所等色々なところでニーズがあると思ひます。</p> <p>他には、ございますか。</p> <p>ないようですので、令和7年度の実施計画について（市）、事務局案としてよろしいか伺ひます。</p> <p>（賛成多数）</p>
会長	<p>賛成多数となりましたので、事務局案のとおりとします。</p>
会長	<p>続きますして、事業所の実施報告について、本日ご出席いただひてる方々からご報告いただきたいと思ひます。</p>
委員	<p>当事業所では、精神障害の方を中心に支援しており、生活支援から就労支援まで各事業所に分かれて実施しております。</p> <p>生活支援においては、病院との連携を進めており、入院患者さんとの交流や地域活動センターとの交流が実現出来ればと考えています。</p> <p>就労支援の事業所では、地域との交流が進んでおり、学校の文化祭や自治会のお祭りに声をかけていただくことも増えています。</p>
委員	<p>当事業所では、就労継続支援B型とグループホーム、相談支援事業所を運営しております。</p>

	<p>就労継続支援B型では、昨年度からの継続になりますが、60年ぶりに埼玉県で行われた全国植樹祭において、天皇陛下がお使いになる用品を当事業所で製作させていただくことができました。</p> <p>今まで、西川材を使って作業してきたことが認められて、そのような仕事に繋がったのかなという成果がある年でした。</p> <p>今年度からは、飯能市の新生児の積み木を製作させていただいております。</p> <p>これは、昨年度からアート活動を行っており、以前に家具の事に関わっていた先生を2か月に1度お招きしております。その製品が発売されたり、新生児の積み木のリーフレットにその時の作品を掲載しております。</p> <p>製品には、当事業所の名前を入れていただき、写真の撮影や撮影場所を市内団体の方にご協力いただくなど地域の中で色々な方と関わりながら製品をつくることは素晴らしいことだと思っています。</p> <p>グループホームでは、空室を使って、体験利用を行ったり、虐待防止研修を事業所内及び法人において定期的実施しております。</p> <p>全国的に見ても、グループホームでは最近色々な問題がおきています。</p> <p>当法人としては、これを改善の契機と捉えて、まず昨年度の2月に努力義務ではありましたが地域連携会議を行いました。今年度も11月に事業所自体が市内で転居することもあり、その後に地域連携会議を行いたいと考えております。転居に先立ちまして、近隣の方々に説明会を行っており、小学校の校長先生とも様々な連携が出来ればと話しております。</p> <p>世話人については、強度行動障害、虐待防止、ご利用者様の意思決定や権利擁護、サービス管理者講習など様々な研修に参加させていただいております。</p> <p>地域の相談支援体制と生活支援の充実というところでは、月1回以上定例ミーティングでケース報告を行い、個別支援計画を世話人で共有、見直しを行っております。</p>
委員	<p>当事業所では、令和6年度に大きな事業というのは行っておりませんが、今まで継続してきたことを実施しております。</p> <p>食品の事業を行っておりますので、行政や関係機関の方、民生委員の方がお店に来ていただいて交流を行ったり、お弁当を取っていただいております。</p> <p>先ほど話しの出ていた優先調達にカウントされない部分ではありますが、色々なところと交流させていただいてみんな元気に働けている気がします。</p> <p>特に、ハニーズ、国際交流の関係で、飯能市の姉妹都市のブレア市の方が年に1度お店に来てくれたり、他にも様々な交流を行っております。</p> <p>地域でお店をやっていると、高齢者、介護に関わることですが、今まで食事を作っていた方が作ることが難しくなり、毎日あるいは週に2回配達して欲しいという依頼が来ることがあります。</p> <p>そうしたことが、当事業者の利用者の皆さんには励みになりますし、小さな</p>

委員	<p>交流にもなります。</p> <p>地域の関係で言いますと、毎年秋まつりを行っておりまして、令和6年度は10月5日に開催させていただき、今年度も10月4日に開催することができました。</p> <p>飯能市にある就労継続支援B型事業所や生活介護事業所等にお声がけさせていただき、出店してくださる事業所や椅子やテーブル、テント等の提供をしてくださる事業所にご協力をいただき毎年恒例で行っております。</p> <p>前は雨の中でも200人近くの方、今回も200人近くの事業所の方、近隣の方に参加していただき無事に開催出来ています。</p> <p>当事業所では、放課後等デイサービス、児童発達支援、日中一時支援等を行っており、毎日50人前後の障害児をお預かりしております。</p> <p>飯能市では9か所の幼稚園、保育園と情報共有させていただいております。また、飯能市では8か所の小学校、特別支援学校、他市では5か所と交流させていただき、情報共有を行っております。</p> <p>相談員、教育、保健、こどもの分野を交えて情報共有会をさせていただいております。とても必要性があるものとして、今年度10月より保育所等訪問支援も始めさせていただくことになっていて、より一層情報をきれいにまとめつつ、ひとりのお子さんに1つの支援、同じ方向が見える支援ができればと考えて力を入れて行きたいと思っております。</p>
委員	<p>当法人では、以前から参集訓練を行っております。</p> <p>訓練も独自には行っておりますが、皆さんが計画に基づいて訓練されている内容も参考にしながら、例えば、相談機関として災害時にどんな対応をしていけば良いのかという具体的な取り組み等も考えていきたいと思っております。</p> <p>地域包括支援センターに所属している関係もありまして、成年後見制度相談会に関わっておりますが、今年度においては、担当した全ての相談に障害のある方が関連している状況です。</p> <p>成年後見制度の活用、権利擁護の取り組みについての関心も高まっていますし、ニーズが増えていますので、連携しながら相談会でも高齢者に限らず、障害のある方で相談が必要な方への支援もやっていきたいと思っております。</p>
委員	<p>当事業所は、生活介護と就労継続支援B型事業を行っております。</p> <p>昨年度もコロナの対応に追われていて、なかなかコロナ前の状態に施設が戻せない状況です。施設のお祭りも出来ませんでしたし、自主製品の外への販売も控えざるを得ない状況でした。</p> <p>ただ、市の方から保育所や庁舎等の販売先を提供していただいたり、公園清掃に加えて施設の清掃活動に参加させていただきました。</p> <p>利用者さんも喜んで、外での行事に参加して下さっています。</p>

	<p>また、なかなか施設自体が外に出ていけない中、色々な事業所の方に製品の販売にご協力をいただいております。</p> <p>さらに、地域の方も散歩しながら、買いによっていただけることも増えてきています。地元で根差した施設運営を今後も行っていけたらと考えております。</p> <p>当法人の理念としては、障害をお持ちの方が安心して暮らせるまちづくりということで、退院促進、地域移行に取り組んでおりまして、アウトリーチの充実や生活支援を行っております。</p> <p>グループホームや相談支援事業所を運営しながら、法人として入院から退院して地域で暮らすまで、様々な当事者の方の生活支援を行っております。</p> <p>また、様々な疾患に対応出来るということを目指してございまして、特に地域の中で、例えば児童思春期のように診ることのできる施設の少ない症例を診れるように進めております。</p> <p>また、最近増えてきている発達障害の方をどう診るのかも課題になっておりますので、例えば心理支援を行うために、心理士によるカウンセリングを行い、心理検査をすることにより発達特性を見定めて様々な支援を行っております。</p> <p>退院促進を行うために、精神保健福祉士を配置して、入院から退院までスムーズにすることも行っております。</p> <p>また、引きこもりや依存症の方への対応として、アウトリーチとしては、現在法人の中では訪問看護月700件以上、訪問診療としては医師が100件地域を回って、なるべく地域で暮らせるようなことを行っております。</p> <p>当事者の意思決定をなるべく尊重して、非自発的な介入をなるべく避けるようにしております。</p> <p>全国的に見ても、にも包括が進んでいない中で、飯能市が行政と私達民間も含めて、比較的上手くいっているケースとして取り上げられることが多くて、色々な自治体に飯能市の取り組みの話しをしています。</p> <p>にも包括の実践ができていっているモデルケースというものをアピールして、飯能モデルというものを出しながら法人全体として取り組んでいます。</p>
委員	<p>当法人は入所施設になりますので、近年の地域移行という部分で責任を感じておりますが、重度の障害をお持ちの方がほとんどで、ご家族の方も高齢で地域移行が難しい部分が多いです。</p> <p>また、コロナを経ましてご家族もより高齢化して、ハードルが上がってきています。そうした中でも、今一度意思決定支援という部分で、ご家族に手紙を出して、状態をお伝えして、本人の様子の認識が何年か前だったり、現状とのギャップがあったりしますので、全利用者を対象に医師も含めて会議を行い現在のケアの方針や内容、特に緊急時の延命に関する重要な決定事項なども含めて情報を共有していこうという会議を行っております。</p>

